

令和5年度 イチオシ!の ICT 活用方法

教育委員会

野田市教育委員会

1. 小学校の学習等における活用方法（学校名：野田市立清水台小学校）

「学級活動や学習の質を高める選択肢の一つとしてのグラフィックデザインツール」

【学級活動】

① 掃除担当や当番活動の掲示物、データの引き継ぎ

掃除場所や当番活動ごとに児童が作成しているグラフィックデザインツールのプレゼンテーション（めあてや役割分担、活動内容のポイントなど）を、印刷することで、掲示物にする。

また、そのデータを次の担当児童達に引き継ぐことで、テンプレートができていたものを、さらにブラッシュアップすることができる。（児童間のつながり）

② 連絡帳として活用

Google クラウドルームにリンクを貼ることで、毎日の連絡帳を運用している。デザイン性が高く、ほんのひと手間で、かわいく仕上げることもできるので、児童が連絡帳を楽しみにしている。

③ 自主的な活動

使い慣れてきた児童達は、自主的な活動で活用している。友達へのキャンペーンの周知や生活目標の掲示物なども、グラフィックデザインツールで作成することの良さを理解し、選択肢の一つとして自由に使用している。



【学習】

① 学習過程の選択肢の一つとして

国語の学習など、「自分の考えを出す」「まとめあげる」などの学習過程の中で、グラフィックデザインツールを活用している。児童の自己決定を促すために、グラフィックデザインツールを選択肢の一つとして提示している。Google スライドや紙なども選択肢となる。「自分はなぜその手段を選んだのか」という視点を、教師も児童も常に持ちながら、活用する手段の選択をしていくことで、ICT のよさを実感させる。

2. 中学校の学習における活用方法（学校名：野田市立南部中学校）

野田市教育委員会研究指定のNICT教育推進校公開研究会の実施

- ・ 1人1台端末を用いた全学級・全領域展開の研究授業の実施

ICT活用案を作成し、研究授業を行った。

- ・ 「うめまるタイム」の実施

朝学習において、デジタル学習ドリルを活用した個別探究学習を行った。

- ・ Google Formsによる生徒の欠席連絡

電話対応の軽減と教室でも欠席を確認することができる。

- ・ Google Formsによる各種調査

集計・集約作業の軽減と業務の効率化を行った。

- ・ 全校集会をGoogle Meetで配信

体育館からリモート中継を行うことによって、発表者の顔がより見やすくなった。

